

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for	種別 Subject type	
507	英米文学 <English and American Literature>	英米文学・講義	演習	
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)	開講期 Semester	開講時間帯 Day and time	
英米文学	滝川 睦(TAKIKAWA Mutsumu)	後期	火曜：5限	
講義題目 Title	シェイクスピア研究(2)			
単位 Credit	2			
備考 Others	他分野・他研究科の学生は、開講10日前までに授業要領について担当教員から指導を受けること。			
履修条件 注意事項 Requirements for registration	文学研究を中心に据えた授業を行いますので、受講者は英語原文テキストを真剣に取り組む心の準備をして授業に臨んでください。とくに第一回目の授業は、授業全体の計画を詳細にお話しますので必ずテキストを持参して出席してください。テキストをもっていない場合は、受講を認めないことがありますので、必ず第一回目の授業前に購入しておくこと。文学テキストには性的表現が含まれる場合があります。			
授業の目的 Purpose	「魔女と国王 『マクベス』の解剖」と題して、シェイクスピアの戯曲『マクベス』を現代批評の視点から、言葉とパフォーマンスに焦点を合わせて、徹底的に分析することを到達目標に掲げ、シェイクスピア演劇の精髓に迫ることをテーマとして設定する。また本授業は、来るべき時代と歴史に対する深い洞察力を持ち、言葉による論理的表現と研究推進を実践する創造的能力によって、人文学の伝統を継承し発展させる意欲的な人材を育成することをねらいとします。			
授業の内容 授業の方法 Content	演習形式で上記の到達目標を達成し、テーマを考究し実際に芝居を演じることができるよう、『マクベス』の分析に焦点を合わせて授業を展開する。随時パフォーマンスを交えた演技訓練を行い、最終的には授業参加度、そしてレポート試験の結果を総合的に評価する。 1：近代初期英国の魔女 2：魔女と国王 3：近代初期英国演劇における宴と食事 4：近代初期英国におけるスペクタクルと演劇 5：『マクベス』における時のテーマ 6：『マクベス』における男性性と女性性 7：『マクベス』における道化 8：『マクベス』における帝王切開と英雄 9：『マクベス』における父殺しのテーマ 10：『マクベス』における王の二つの体 11：『マクベス』における時のテーマ 12：『マクベス』における熊いじめ 13：『マクベス』の演出と演技 14：『マクベス』と『十二夜』 15：総括 レポート試験			
教科書 テキスト Textbooks	William Shakespeare, Macbeth.今西雅章編注.大修館シェイクスピア双書.大修館書店、1987年. ISBN 9784469142556			
参考書 References	授業時に指示します。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	テキストのわからない単語の意味をThe Oxford English Dictionaryなどを使って徹底的に調べてきてください。自宅では、台詞を声に出して読んでみることを。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	レポート試験 70%、パフォーマンス20%、授業参加度10%			

連絡方法
Contact
information

文学部棟417室